

学校の概要

1 沿革

- 明 25. 5. 20 創立中畑区善龍寺を仮校舎として、原里小学校より分離独立する。4 年制 75 名教師 2 名
26. 5. 15 校舎落成河目駿東郡長以下村民多数で開校式を挙げる。その後数次に亘り校舎新築した。
- 大 11. 4. 1 高等科併設 34 名校名玉穂尋常小学校となる。
- 昭 16. 4. 1 玉穂尋常高等小学校を玉穂国民学校と変更。
22. 4. 1 玉穂村立玉穂小学校となる。
23. 9. 15 玉穂中学校と校舎併設・落成。
24. 2. 4 校歌制定
27. 7. 1 創立 60 周年記念式典挙げる。
28. 11. 6 静岡県立健康教育指定校として発表会開催。
28. 12. 21 植林コンクール 1 等として表彰される。
30. 2. 11 御殿場町/富士岡村/原里村/玉穂村/高根村/印野村の合併により御殿場市立玉穂小学校となる。
30. 8. 23 玉穂中学校と併設屋内体操場落成。
34. 4. 1 御殿場南小学校の開校に伴いぐみ沢下合(立道を除く)区児童は南小に移籍。
34. 8. 給食室落成。9 月より完全給食 A 型実施。
38. 5. 8 西中開校により、校舎/校地/運動場/備品等移管。
38. 10. 2 創立 70 周年式典挙げる。
39. 10. 29 給食優良校として文部大臣賞受賞。
41. 7. 22 プール落成。
43. 12. 27 ジャンブルジム設置
45. 11. 12 教育課程音楽研究発表を開催(県指定)
47. 2. 6 東京放送合唱コンクール東日本大会優秀賞受賞
47. 6. 1 分散型新校舎起工式。
48. 2. 27 新校舎竣工。全教室に電話配置。
48. 6. 「富士見が池」完成
49. 1. 27 東京放合唱コンクール東日本大会優秀賞受賞
49. 12. 5 新校舎「中部建築賞」を受ける。
51. 11. 17 静教研、視聴覚放送部委託、NHK 静岡放送局委嘱、視聴覚教育研究発表会を行う
52. 11. 30 ステレオ装置 4 年以下の教室に設置。

52. 12. 1 県教委指定研究「幼・小・中一貫教育」研究中間発表開催。
53. 11. 30 「幼・小・中一貫教育」本発表開催。
54. 4. 2 体育館 2 階一部 3 階建完成・落成式挙げる。
56. 3. 15 体育館北側護岸工事「なかよし橋」新設。
58. 9. 10 体育館通路、楽焼室完成
61. 4. 11 交通安全優良校とし交通安全協会より受賞
62. 3. 2 旧屋内体育館取り壊し
63. 10. 31 高学年棟防水工事・運動場拡張工事着工
- 平 1. 9. 29 高学年棟外装工事・運動場拡張工事完了
2. 11. 16 アメリカ・ビーバートン市ウオーカー小学校と姉妹校提携
3. 3. 22 環境整備事業完了(正門/駐車場/池/1 年南側)
3. 11. 17 創立 100 周年記念行事・式典
記念事業 校歌碑建立・除幕式、ブロンズ像「天まで跳べ」建立・除幕式、校旗 新調、総合遊具「玉穂丸」建立、中庭ブロック舗装工事
4. 7. 1 アメリカ・ビーバートン市ウオーカー小教員他来訪
4. 10. 12 教員 3 名 アメリカ・ビーバートン市視察
8. 10. 23 平成 7・8 年度御殿場市教育委員会指定・教育課程研究発表
9. 5. 24 青少年善行賞受賞
10. 10. 21 風力発電機設置 福祉教育実践指定校
12. 3. 1 パソコン 21 台設置
15. 4. 1 市研究指定情報教育
19. 4. 1~ 20. 3. 31 「国際理解活動推進プラン」拠点校指定
22. 3. 15~ 仮設校舎設置工事開始
24. 3. 新校舎完成・移転完了
24. 10. 10 新校舎完成・完了報告会
24. 11. 18 創立 120 周年を祝う会
24. 12. 17 御殿場研究指定<外国語活動>
25. 11. ~ 体育館解体・新体育館建設開始
26. 1. 24 二宮金次郎像 除幕式
27. 2. 玉穂地区体育館「えがお」完成
27. 6. 8 玉穂地区体育館「えがお」完成報告会
29. 4. 1 国研指定「魅力ある学校づくり」
30. 11. 2 国研指定「魅力ある学校づくり」研究発表会
- 令 1. 10. 11 玉穂小新駐車場完成

2 歴代校長

第 1 代	芹澤 寅三	(明)	25. 5
第 2 代	鈴木 仲四郎	(明)	31. 9
第 3 代	斎藤 七三	(明)	35. 10
第 4 代	菅沼 久作	(明)	40. 1
第 5 代	池谷 伊太郎	(明)	43. 2
第 6 代	勝又 熊雄	(大)	06. 9
第 7 代	高橋 直策	(大)	09. 3
第 8 代	服部 英隣	(大)	10. 3
第 9 代	飯田 政吉	(大)	11. 7
第 10 代	野知 喜三郎	(昭)	05. 3
第 11 代	御宿 秀實	(昭)	06. 7
第 12 代	小野 義則	(昭)	13. 4
第 13 代	江刺 家真逸	(昭)	15. 1
第 14 代	室伏 俊次	(昭)	17. 4
第 15 代	芹澤 泰蔵	(昭)	19. 4
第 16 代	石川 辰松	(昭)	22. 4
第 17 代	杉山 優雄	(昭)	26. 4
第 18 代	勝又 新吾	(昭)	29. 4
第 19 代	喜多川 龍男	(昭)	33. 4
第 20 代	渡辺 嘉六	(昭)	37. 4

第 21 代	深澤 多都次	(昭)	40. 4
第 22 代	渡辺 正己	(昭)	41. 4
第 23 代	佐野 佐利	(昭)	43. 4
第 24 代	杉山 衛	(昭)	46. 5
第 25 代	稲葉 繁	(昭)	50. 4
第 26 代	勝田 保	(昭)	55. 4
第 27 代	荻田 文雄	(昭)	58. 4
第 28 代	渡邊 政治	(昭)	61. 4
第 29 代	杉山 孝俊	(平)	元. 4
第 30 代	杉山 直	(平)	03. 4
第 31 代	勝又 喜恵子	(平)	05. 4
第 32 代	関 隆文	(平)	07. 4
第 33 代	杉山 正治	(平)	10. 4
第 34 代	牧野 節和	(平)	12. 4
第 35 代	小澤 澁史	(平)	14. 4
第 36 代	湯山 久	(平)	18. 4
第 37 代	杉村 和義	(平)	20. 4
第 38 代	芹澤 文夫	(平)	24. 4
第 39 代	岩瀬 和代	(平)	27. 4
第 40 代	勝又 浩	(平)	30. 4